

就活日誌

<内定先>

職種：広告会社

選考方法：エントリーシート、説明会兼グループワーク、webテスト、グループ面接、個人面接×3、営業同行

<就職活動の流れ>

2015年4月

- ・キャリアセンターに行き漠然と就活について相談する。
- ・ESを書いて見る。
- ・実家に数回帰省して合同説明会と個別の説明会×3に参加する。

2015年5月

- ・実家にこもる
- ・説明会11社に参加する。
- ・前半は業界を絞らず、後半は広告業界に絞る。

2015年6月

- ・実家にこもる
- ・選考に進んだ面接を受ける。

2016年7月

- ・宇都宮に戻る
- ・内定をいただく。
- ・就職活動終了

<就活を振り返って>

周りが就活を始める中、私はサークル活動に積極的に参加し、完璧にスタートが人よりもかなり遅れてしまった。なりたい職業も決まっておらず、何をしたらよいのかわからず、とりあえずキャリアセンターに行ったのが始まりだった。自分の中で将来のビジョンとして実家に近い名古屋もしくは東海付近で働くことはずっと決めていた。始めは無作為に興味のある会社の説明会に参加していたが、そこで感じた自分の直感を信じて進めて行き、途中でその直感を考え直すと、自分は様々な業界に携われる仕事で、物を売るのではない営業がしたいことが分かり、それを軸に進めて行った。面接はあまり考えすぎず、受けのいいことを言おうという気持ちは一切なく、ありのままの自分の考えを自分の言葉で話し

ただけなので、その面接で通していただいたのなら、本望だと思い内定を受けることにした。

エントリーシート

自分の今までのサークル活動や部活、アルバイトの経験から関連性を考え書いた。何人かに他己分析も頼んだ。エントリーシートで興味を持ってもらうための種をばらまき、それを面接で説明するという感じであった。

私は宇都宮では就活を一切せず、地元に戻り一人で就活を進めた。内定をもらえなければ宇都宮に戻れないというプレッシャーを自分にかけるのと同時に、周りに就活生がいなかったため、焦ることなくマイペースに就活ができた。説明会や面接を終えて実家に帰り、家族が家で待っていてくれたのは本当に就活の支えになった。自分の人生の選択なので他人と比べることなく自分の考えや意思を大事にすれば、就活自体も楽しめると思います。